

令和4年3月23日

足立区立千寿常東小学校
校長 加藤 敦彦 様

足立区立千寿常東小学校
開かれた学校づくり協議会

令和3年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

- ・今年度も、コロナ禍で本協議会は、年度内に1回だけの開催となった。行事や公開授業を参観することもない現状であり、学校経営計画の「自己評価書」および保護者アンケート等の紙面結果により、以下の点について、評価とする。

【重点事項1—学力向上】・・・◎

- ・学力向上については、個人差が大きく日頃から多くの具体的な取組を行っていると感じている。前年度を上回り日頃の成果が表れている。特に、算数は校内研究の成果が表れ3年続けて平均正答率が80%を超えている。また、区の調査により自ら学ぶ姿勢や粘り強く学ぶ姿勢が身に付いているようなので、今後も継続して取り組んでほしい。

【重点事項2—約束を守り、思いやり、自分を大切に作る心の醸成】・・・○

- ・子供たちの挨拶の習慣化を図っている取組は素晴らしい。いじめについては、早期発見・早期対応に努めてほしい。また不登校や登校渋りが増加傾向にあるので保護者や関係機関と連携を密にし、登校できるよう努めてほしい。コロナ禍で難しいが、今後も様々な地域行事へ子供たちを参加させ、地域に生きる子供たちを育ててほしい。

【重点事項3—体力・耐性を育てる】・・・○

- ・子供は元気で、たくさん遊んでほしい。学校の方針には賛同する。運動発表会、持久走記録会のほか、日光や鋸南自然教室でのハイキングや山登り体験など、耐性を育てる方針も大切に継続してほしい。

【重点事項4—異校種と連携した教育】・・・○

- ・地域にある学校として卒業生も多く、学校を中心としたコミュニティーを形作っている現状もある。今後も、地域の学校として近隣の保育園や千寿桜堤中学校、大学と連携していくことは大いに望ましい。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

- ・自尊感情を大切にするという校長の経営方針が浸透し、子供たちの意識が変わってきているのは素晴らしい。地域も可能な限り、家庭への支援に努めるとともに、町会・自治会等の様々な行事を通して、人とのつながりを大切にしていきたい。

3 その他

- ・1回開催であったが、夜間でも先生たちが分担して出席し、児童や教育活動の状況を話してくれることが大変嬉しく励みとなるので、今後も継続してほしい。